

県内では豊富なプロジェクトが進行しており、県内経済の発展に繋がることが期待される。計画通りにプロジェクトが進行するよう、生産性向上に向けた官民一体の取り組みが求められる

人口・経済の首都圏一極集中が進むなか、県内では成田空港の機能強化や圏央道の全通に向けた動きなど大型プロジェクトが動き始めている。

成田空港の機能強化では、3月に四者協議会（空港周辺9市町、県、国、成田国際空港株）が開催され、C滑走路の新設や運用可能時間の延長などで合意に至った。運用可能時間の延長は開港以来初めてとなり、2020東京オリ・パラまでに先行してA滑走路で1時間延長される（現行：午前6時～午後11時→延長後：午前6時～午前0時）。また空港に接続する道路では、圏央道の県内未開通区間（大栄JCT～松尾横芝IC）の本体工事が3月17日に着工し、用地取得等が順調に進めば24年度中に全通することとなった。外環道の市川～三郷間も6月2日の開通に向けて最終仕上げが進んでいるほか、空港と外環道を結ぶ北千葉道路についても、市川～船橋間の都市計画案化が年度内に予定されている。

この他にも県内では大型プロジェクトが豊富にみられるが、ホテルなど完成時期が2020年までを目標とした案件が多い（表参照）。オリ・パラ後も訪日客等は増えるが、注目度が高い20年のピーク需要を取りこぼしたくないという事業者の意向が強く働いている。

一方、足許では都内を中心にオリ・パラ工事や駅前再開発工事が本格化しており、建設業者などで一段と人手不足が深刻化し、プロジェクトが計画通りに進むか懸念も出てきている。県内建設関連企業へのヒアリングでは、人手確保のための福利厚生充実化（社宅の提供・休日の増加など）やタブレット端末を使用した施工管理による業務効率化を積極的に進めるといった地道な企業努力が聞かれている。また、県内自治体では県が18年度に週休2日制モデル工事を「発注者指定型」と「受注者希望型」それぞれ70件程度予定（17年度実績は38件）しているほか、千葉市は17年度第4四半期発注工事のうち6割で年度をまたいだ施工とし、平準化を図っている。こうした対策を含め、官民一体となって生産性向上に向けた取り組みを進め、県内プロジェクトの円滑な進行を県内全体の更なる発展へと繋げたい。（矢野）

【表】県内の主なプロジェクト

プロジェクト		内容	完成時期	進捗状況
インフラ	成田国際空港	滑走路新設、運航可能時間延長など空港機能の強化	(一部) 20年まで	3月13日に開催された四者協議会で機能強化策の合意に至る
	圏央道	大栄JCT～松尾横芝IC間(18.5km)	24年度中	3月17日、本体工事着工
	外環道	三郷南IC～高谷JCT(15.5km)	18年6月	6月2日、開通予定
	北千葉道路	市川市～船橋市(約15km)	未定	18年度内にルート案を盛り込んだ都市計画案がまとめられる
オリパラ関連	幕張メッセ大規模改修	変電設備更新、屋根・床の張り替え、自動制御設備の更新など	(一部) 20年まで	16年から15年間にわたる長期計画のうち、オリパラまでにトイレ・中央エントランスリニューアルなどを前倒しで実行
	総合スポーツセンター改修	野球場耐震・大規模改修及び武道館空調設備工事	20年まで	耐震工事のほか、エレベーターの新設などバリアフリー化を進める。18年夏に工事開始予定
	JR上総一宮駅東口	東口新設	20年まで	設置の是非を巡る住民アンケートを経て、開設する方針となった。早ければ今秋に着工予定
ホテル	東京ベイ東急ホテル	新浦安日の出に立地。客室数638室	18年5月	5月1日、開業予定
	ホテルトインGrand香取	佐原駅近くに立地。客室数170室	18年12月	香取市が誘致。3月16日に起工式
	ハイアットプレス東京ベイ	新浦安明海に立地。客室数365室	19年5月	17年7月に着工、19年5月に竣工予定
	アパホテル千葉駅前	千葉市中央区弁天に立地。客室数259室	19年秋	18年4月末着工予定
物流	DPL流山	常磐自動車道流山ICより約2.7kmに立地。託児所を併設	22年	16年7月に着工し、1棟は18年5月より稼働。21年秋までに残り2棟が竣工予定。第2弾として隣接地にも建設(19年4月着工予定)
団地業	ネクストコア千葉誉田	明治大誉田農場跡地の産業用地開発プロジェクト	19年中	1月28日に起工式。並行して企業を誘致し、既に食品はじめ10社以上から問い合わせがある。
住宅	若葉住宅地区開発	高層マンション6棟(4,500戸) 京葉線海浜幕張駅より徒歩15分	19年3月入居	第一期の「幕張ベイパーク クロスタワー&レジデンス(497戸)」は、17年11月より販売開始
	津田沼・ザ・タワー	総武線沿線最大級(759戸) JR津田沼駅より徒歩4分	20年7月入居	18年3月より販売開始
その他	オリエンタルランド	過去最大規模の投資額となる新エリア開発	20年春	17年4月に起工式。美女と野獣エリアなどを導入
	幕張新都心新駅整備	JR京葉線海浜幕張駅～新習志野駅間の中間地点に新駅を設置	早ければ24年度	建設費負担について合意がなされ、18年度中に着手する予定
	千葉公園ドーム(仮称)	千葉競輪場の再整備。国際規格トラックを備えた多目的競技場	20年度	運営は「日本写真判定」(東京都)が行い、設計・建設費も負担